

広報誌

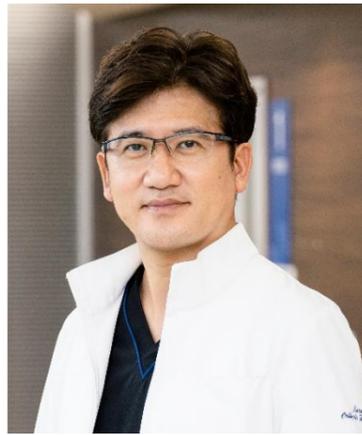
せいりょう

医療法人社団 誠療会 成尾整形外科病院



NARUO
ORTHOPEDIC HOSPITAL

新年のごあいさつ



理事長
成尾 政一郎

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は格別なご厚情を賜り心より御礼申し上げます。
昨年も多くの患者さまにご来院いただき、地域医療の一翼を担う責務の重さと、それを支える職員一同の努力をあらためて実感した一年となりました。当院では、患者さまお一人おひとりに寄り添い、最適な医療をご提供するための取り組みを継続的に進めてまいりました。特に、新しい医療技術の導入や診療体制の強化により、多くの患者さまが笑顔で日常生活に戻られる姿を見ることができたのは、大きな喜びであり、私たちの励みでもございます。
今年は、4月に鼠径ヘルニアの診療を行うクリニックの開院を予定しています。昨年より内科医も増員し、地域の皆様のニーズに幅広くお応えできるような体制も整えて参りました。また、地域との連携をさらに深め、高齢化が進む中での在宅医療や予防医療にも力を入れていく所存です。加えて、職員一人ひとりがプロフェッショナルとしての意識を高め、チーム医療の質を向上させることで、皆さまに信頼される病院を目指します。
最後になりますが、本年が皆さまにとって健やかで希望に満ちた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。私たち成尾整形外科病院も、引き続き皆さまの健康を支えるパートナーとして全力を尽くしてまいります。
どうぞ本年もよろしくお祈り申し上げます。



事務局長・事務部長
西村 俊也

あけましておめでとうございます。本年も宜しくお祈り致します。
今年は巳年（みどし・へびどし）です。
へびというと、しばしば嫌われ者扱いをされがちですが、一方で、脱皮を繰り返して成長することや、その生命力の強さから、「再生」「復活」「長寿」を象徴し、縁起がいい生き物とされることもあります。
今年の巳年は「鬼が出るか蛇が出るか」、いったいどんな試練が、または喜びが私たちを待ち受けているのでしょうか？
どんな困難に直面しても「蛇に見込まれた蛙」のように萎縮することなく、チャンスがあれば「長蛇を逸する」ことなく、ひとたび目標を定めたならば「竜頭蛇尾」に終わることがないように、健康に留意しつつ、充実した1年にしていきたいものです。
そういう巳年ではありますが4月からは、熊本市西区に「熊本そけいヘルニア・整形外科クリニック」を開業いたします。
成尾整形外科病院が提供してきた脊椎外科、関節外科、リウマチ科などの整形外科に加え、クリニックでは新たに外科として鼠径ヘルニア診療を開始いたします。
新たな診療科とともに「地域に根差した笑顔があふれる病院・クリニック」を目指し、患者様の満足と感動、そして職員の成長と喜びにつながる医療を提供していきたいと思っております。
引き続き皆様のご指導、ご鞭撻を心よりお祈り申し上げますとともに、益々のご健康を心よりお祈り申し上げます。
我々は一致団結して医業に取り組んで参りますので、本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

新年あけましておめでとうございます。当院入職後2回目の新年を迎えることが出来るととても嬉しく思っています。常日頃より病棟、外来、手術室、地域連携室、リハビリテーション科、薬剤科、放射線科、医事課、事務課、情報システム課、臨床検査科、栄養科、クラーク室等、全スタッフの皆様にお世話になり心から感謝しています。
昨年度から新たに医師が増えて高度な脊椎手術が出来るようになってきたので更なる発展に繋がると良いかなと思いますし、膝疾患に対してもCooliefの導入が始まり治療の選択肢が増えていく事により良い未来が見えてくると思っています。新年から新たなスタッフを迎えてさらにステップアップして行きたいと考えています。
今後さらに人口減少と高齢化の波が押し寄せてきて2040年問題と言われております。医療スタッフの確保が出来ない病院は経営が困難になってくると言われていますし、職員一同気を配って診療にあたって頂けると嬉しく思います。整形外科だけに限らず内科的な患者さんを総合的に診ていけるような病院を目指すのは大事な事だと考えています。
最後に皆様のご多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。



院長
藤本 徹

近年、少子超高齢化の進行に伴い、生産年齢人口の減少が加速し、医療を取り巻く状況が大きく変化を続けており、先進医療への対応や在宅医療・ケアの推進、新興感染症等の発生および自然災害の発生への備えなど、医療や看護のニーズは増大しております。昨年は、当院においても診療体制の変更やCoolief治療の導入のほか、多職種が協働したチーム活動や健康教室など、当院に求められる役割のもと、質の高い医療の提供に向けて取り組んでまいりました。また、看護部では、評価システムの導入やローテーション研修等の開催のほか、新たな役割として副師長を配置し、看護部組織の強化を図り、安全で安心できる看護の提供に努めてまいりました。
人生100年時代、それぞれの仕事への向き合い方も、長い人生を前提に考えていくことが必要であり、キャリアをどう積むかを考えることも必要となっております。日本看護協会では、2023年「看護職の生涯学習ガイドライン」を示し、看護職一人ひとりが、主体的に学び人々に貢献するとともに、学びとキャリア形成を通じて望む生き方を実現していくための、生涯学習支援の取り組みを進めております。当看護部では、教育室が主体となり、看護の質向上のための看護実践能力の強化を目指し、主体的に学び、自分の強みや弱みを知り、より専門性の高い看護職として活躍できるよう支援しております。
2025年、巳年。蛇が象徴する再生と変化で、新たな挑戦の年です。新しい看護部体制、新しい働き方、新しいキャリアパス、新しい看護サービスやサービス提供の仕組み、新しい患者や社会との関係の在り方を模索し、生み出す契機です。本質的に大切なものが何かを見つめ、未来志向を活かすことで、個人の成長とキャリア開発のみでなく、組織の長期的な成功と持続的な発展を実現していきたいと考えております。そのためにも、職員の確保・定着および就業促進に努め、働き続けられる職場環境づくりの推進に取り組んでいきたいと思っております。
本年も何卒よろしくお祈り申し上げます。



看護局長・看護部長
辻口 志穂

新任医師 ごあいさつ



令和6年10月から成尾整形外科病院で勤務させて頂いております渡邊篤史と申します。平成18年に防衛医科大学卒業後、これまで自衛隊医官として勤務しておりました。専門は腎臓内科ですが、専門分野に関わらず内科全般の診療を行ってまいりました。このたび、ご縁あって成尾整形外科病院に迎え入れて頂くことになりました。

当院に来られる患者様は整形外科疾患を主とされておりますが、高齢化社会の中、糖尿病や高血圧などの内科疾患を同時に持つ方も多くいらっしゃいます。以前から当院に勤務する内科医の上菌医師と2名体制で、整形外科疾患以外のところで診療を支援し、より安心して充実した医療を提供できるよう努めてまいります。

患者様により一層「成尾整形外科病院を受診して良かった」と感じていただけるように、微力ながら頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

内科

渡邊 篤史

(わたなべ あつし)

略歴

2006年 防衛医科大学校病院
自衛隊中央病院
2012年 自衛隊熊本病院

資格

医学博士（腎臓病学）
日本腎臓学会 腎臓専門医
日本内科学会 認定内科医



令和7年1月より成尾整形外科病院で勤務させて頂くことになりました菊竹高志と申します。福岡県北九州市出身で専業農家の長男として生まれました。高校卒業後に富山医科薬科大学薬学部に通っておりましたが、家族の病気をきっかけに医師を目指すことになりました。祖父が心臓の手術を受けた際に祖母が主治医に心付けを渡したのですが、それを境に全く病室に来なくなったそうです。額が少なかったのかたまたま学会などで不在になったかは不明ですが、祖母が非常に落胆してしまい97歳の今でも当時のことを思い出しては悔やんでおります。その話を聞いて自分は患者さんやご家族に寄り添える医師になると強く決意し、薬学部を中退して医学部に入り直し、外科医となった今でも信条として診療しております。これまでは胃癌や大腸癌などの悪性腫瘍の手術もしておりましたが、これからは鼠径ヘルニアを専門として貢献できるように精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。

外科

菊竹 高志

(きくたけ たかし)

略歴

2015年 くまもと乳腺・胃腸外科病院
2021年 大腸肛門病センター高野病院
2021年10月 くまもと乳腺・胃腸外科病院

資格

日本外科学会専門医
日本消化器外科学会
日本内視鏡外科学会
日本臨床外科学会
日本ヘルニア学会



26年前に脊椎脊髄外科と出会い、いつのまにか生業にしていた脳神経外科医です。福岡県三井郡(現久留米市)北野町出身。日本三大暴れ川の筑紫次郎、筑後川河畔で育ちました。例年国内初猛暑日や最高気温を記録し、豪雨災害で全国放送によく映る所ですが、幸い築118年の実家は一度も水に浸かったことはありません。佐賀医科大学(現佐賀大学)を卒業後、佐賀、長崎、福岡の急性期病院で研鑽を積みました。小学3~4年、2年間の海外生活を除けば、九州以外での生活経験はありませんでしたが、4年前に請われて姫路市内の病院に移りました。国宝・世界遺産の城を間近に眺めながらの生活を満喫していましたが、家庭の事情で急遽九州に戻らなければならなくなり、困っていたところを採用して戴き感謝に堪えません。私自身は脊椎変性疾患を中心に手術を行ってきたので、今回勤務するにあたり、これまでの経験、また脳神経外科の強みも生かして、お役に立てるように頑張りますので宜しくお願い申し上げます。

脊椎脊髄外科
脳神経外科

井上 崇文

(いのうえ たかふみ)

略歴

1992年 国立長崎中央病院
1997年 祐愛会織田病院
1998年 佐賀医科大学
1998年 池友会福岡和白病院
1998年 池友会小文字病院
2006年 池友会福岡和白病院
2017年 巨樹の会新武雄病院
2021年 三栄会ツカザキ病院
2024年 光川会福岡脳神経外科病院

資格

日本脳神経外科学会専門医・指導医
日本脊髄外科学会認定医・指導医・評議員
日本専門医機構脊椎脊髄外科専門医

その症状…**睡眠時無呼吸症候群**かもしれません！！

(SAS: Sleep Apnea Syndrome)

眠っているのに
呼吸が止まっている
イビキがうるさい
と言われる



しっかり寝ているのに
日中に強い眠気、疲れ
を感じる

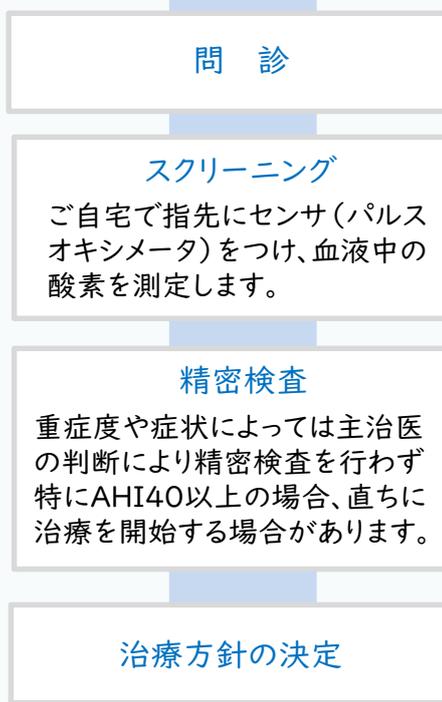


夜中に**何度もトイレに行く**



睡眠時無呼吸症候群とは主に睡眠中に上気道”が狭くなることによって無呼吸状態（10秒以上呼吸が止まる）と大きないびきを繰り返す病気です。
良質な睡眠が妨げられ、日中の眠気による事故など起こす危険性が高くなります。
重度な合併症を引き起こし日常生活を脅かす病気ですが、検査で発見ができ効果的な治療法があります。

検査の流れ



OSASの合併症

認知機能のリスク

交通事故/集中力・記憶力の低下/日中の眠気/生鮮性の低下/うつ/作業ミスによる労働災害/認知障害/小児では発達障害、成績の低下



心・血管系のリスク

心血管障害/高血圧/糖尿病/心不全/不整脈/夜間突然死/脳卒中

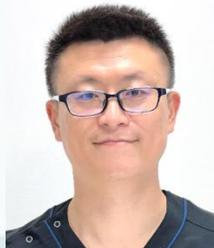
OSASになると酸素欠乏状態に陥り、少ない酸素を全身に送るため心臓や血管に負担がかかります。この状態が長く続くと、さまざまな生活習慣病の合併症を引き起こす可能性があります。

SASは内科の先生が診察を行います



診療部長 兼 病棟医長
内科
うえその こうさく
上園 幸作

資格
日本循環器学会 循環器専門医
日本内科学会 総合内科専門医
日本化学療法学会 抗菌化学療法認定医
ICD(インフェクションコントロールドクター)
日本医師会認定産業医 等



内科
わたなべ あつし
渡邊 篤史

資格
医学博士(腎臓病学)
日本腎臓学会 腎臓専門医
日本内科学会 認定内科医

自宅治療

- ・CPAP治療
- ・効果判定検査

その他の治療

- ・口腔内装置
- ・手術

令和6年度 3病院研修会



令和6年度診療報酬改定における各病院への影響と取り組みについて ～将来を見据えた病院運営の方向性や在り方～

令和6年9月21日、熊本ホテルキャッスルにて3病院研修会が開催されました。今回は令和6年度診療報酬改定に向けたテーマで、部門別の討議、仲野 豊 先生（株式会社仲野メディカルオフィス 代表取締役）による講演会が行われました。3病院研修会は大分の川島整形外科病院、富山の高岡整志会病院と当院の3つの整形外科病院が合同で行う研修会です。専門分野別に分かれ職員が情報共有を行い、それぞれの病院の悩み事を聞くと、当院でも同じような悩みであったり、うちの病院はこういう対応をしているなど活発な意見交換が行われました。

研修後の懇親会では、山鹿灯籠踊り、牛深ハイヤ踊りを保存会の皆様に披露していただき、最後は牛深ハイヤ踊りを3病院の職員が入り交じって踊り、会場は大変盛り上がり、3病院間の親睦を深めることが出来ました。



骨粗しょう症の主な症状



背中や腰が曲がる

骨粗しょう症でもろくなった骨に力が加わると、容易に骨がつぶれたり変形することがあります。



背中や腰が痛む

背骨が骨折を起こしてつぶれることを椎体骨折(圧迫骨折)といい、背中や腰の痛みの原因になります。



身長が縮む

25歳の時の身長と比べて4cm以上低くなった人は、そこまで低くなっていない人を比べて、骨折する危険性が2倍以上高いという報告があります。



骨折しやすくなる

骨粗鬆症で骨折しやすい部分は、背骨やあしのつけ根、手首、腕のつけ根です。あしのつけ根の骨折は寝たきりの原因になることがあります。

リレーマラソン

第11回熊本リレーマラソンに参加しました。メンバーは34人で3チームに分かれ参加し、ケガもなく全員が無事に完走することが出来ました。



チーム対抗歩数大会

健康経営の取り組みとして、11月にチーム対抗歩数大会を行いました。参加する職員でチームを組み1ヶ月の平均歩数で競うイベントを企画しました。チームメイトで協力しあったり、他チームの成績を見て奮起したり職員の様々な表情が見られました。

今後も職員の健康に目を向けた企画を進めていこうと思います。



健康になるお教室

院内で入院患者様において「健康になるお教室」を毎月一回開催しています。毎月、講話のテーマが変わりそのテーマのスペシャリストが講師として講話をします。リハビリテーション科はそのテーマに沿った運動とレクリエーションを担当しています。普段と違う活動を行う事で

- ・勉強になった～。
 - ・こんな運動があったな。ちょっとやってみるか。
 - ・今後の生活のヒントになればいいな。
- などなど、入院中少しでも有意義に過ごしていただけたら...との思いで活動しております。入院中もですが退院後も出来る運動を行って頂き、筋力維持・向上に繋げていただければと思います。

リハビリテーション科 大村



イクメンパパ観察記

- 育児とキャリアの両立 -

所属：診療支援部 情報システム課 課長
氏名：松尾 信行
取得期間：2週間ほど



今回2回目の育児休暇を約2週間取得させて頂き、家族の負担軽減や新たな体験をすることが出来ました。特に1番目のこと2番目の子の交流を間近に見て一緒に時間を過ごせたことは一生の思い出になると思います。

今後自部署の中でも働きやすい環境を作り、仕事と家族の満足度が上がるように取り組んでいきたいです。

ご家族の声

2人目の育児休暇だったので、夫婦2人いることで上の子にも手をかけてあげることができて良かったです。上の子がいるとゆっくり体を休めることも難しいですが、外に連れ出してもらったりして助かったし、子供にとっても父親と過ごせる貴重な時間になったと思います。

同僚の声

常に情報共有も行っていましたので、大きな問題なく育児を取得して頂けたと思います。

今後も性別関係なく育児を取得していけるよう、病院・職員全体で更にサポート及び雰囲気作りを行っていくことが出来ればと考えます。

所属：診療技術部 リハビリテーション科
氏名：山道 渡
取得期間：3週間ほど

このような制度があつてとても助かりました。初めての子供であり、分からないことだらけで、ゆっくり育児をすることが出来ました。また、男性でも育児休業が取得でき、理事長をはじめ病院スタッフの皆様にはとても感謝しております。

大切な家族との時間を過ごさせていただきました。



ご家族の声

初めての育児で夫婦2人で協力して1日の生活基盤を作ることができたので、良かったと思います。産後1ヶ月で育児でしたので、まだ私自身も本調子ではないなか家事をしてもらったので助かりました。



所属：診療技術部 リハビリテーション科
氏名：中村 徳孝
取得期間：1ヶ月ほど

今回喜ばしい第一子が誕生して自分にとって初めての育児がスタート。育児を妻と一緒に経験してみて1日中育児に休みはなく、家事も育児もこなしているお母様方をとても尊敬してました。

また日々成長する子供とこれだけ長く一緒に過ごすことはなかなかできない経験なので、大変なこともありましたが、本当に貴重な経験となりました。

今回育児休暇を通して、父親も積極的に育児に参加するべきだと感じ、家族みんなで成長できたとても良い機会となりました。これからも協力して、子供の成長を見届けていきたいです。



ご家族の声

産後暫く傷の痛みも強く初めての育児だったので常に気を張っての育児スタートでした。主人が率先して育児に参加してくれたおかげで、身体的にもゆっくりする時間が出来たり、子供をとっても可愛がっている姿を見て、子供を大切に思う気持ちを共有出来た事で、家族としての絆が深まった気がします。2人での事で、心に余裕ができて育児を楽しみながらスタートできたので、育児制度にとても感謝しています。

同僚の声

私も最近結婚したばかりで、男性の育児休暇取得制度があるのは非常にありがたいことだと思います。本人が育児休暇取得中も、他スタッフは快くフォローする体制が整っていました。

自分が取得する側になっても、安心して休暇をとれる雰囲気がとても嬉しいです。

採用情報

詳しくは右のQRコードからホームページにアクセスしてご覧ください。



募集職種

- ・ 診療放射線技師 ・ 看護師（外来） ・ 理学療法士
- ・ 看護補助者（病棟） ・ 医療事務（医事課） ・ 事務（総合職）

外来担当表

※2024年3月より、午後の「整形外科」を休診としております。

			月	火	水	木	金	土
午前 9:00~ 12:30	整形外科	脊椎・ 脊髄	成尾 政一郎			成尾 政一郎	成尾 政一郎	担当医
				藤本 徹	藤本 徹		藤本 徹	
		田畑 聖吾	田畑 聖吾		田畑 聖吾			
		牛牧 誉博		牛牧 誉博	牛牧 誉博			
		関節		井上 崇文			井上 崇文	
			林田 実		林田 実	林田 実		
			山城 和馬		山城 和馬	山城 和馬		
		リウマチ科			友田 邦彦			
内科			上菌 幸作	上菌 幸作			渡邊 篤史	
	睡眠時無呼吸			担当医				
	外科(そけいヘルニア)		菊竹 高志					
			月	火	水	木	金	土
午後 14:00~ 17:30	リウマチ科		友田 邦彦			友田 邦彦	友田 邦彦	休診
	睡眠時無呼吸			担当医				
	外科(そけいヘルニア)		菊竹 高志	菊竹 高志				
			リハビリ					

ご紹介等に関するお問い合わせは、地域連携室までご連絡ください。 **096-371-1188**

理念「私たちは患者様の立場に立った医療を提供します」

基本方針

- ・ 脊椎外科・関節外科を主体とした整形外科専門病院として、信頼できる医療を提供します。
- ・ 地域社会に開かれた病院をめざします。
- ・ 患者様の権利を尊重した医療をめざします。
- ・ 誠実さと思いやりの心を持った診療をします。
- ・ 専門知識、技術の研鑽と共に人格の形成に努めます。

患者様の権利

- 個人の尊厳
- 平等で良質な医療を受ける権利
- 情報を得る権利
- 選択の自由と自己決定の権利
- プライバシーの権利

クレド	クレドⅠ（職員に向けて） クレドⅡ（患者様に向けて） クレドⅢ（地域住民に向けて） クレドⅣ（関連業者に向けて）	ありがとうございますを力にします お一人お一人に寄り添った、安心できる医療を提供します 地域の皆様に愛される病院をつくります 信頼関係を築き、感謝の気持ちを伝えます
-----	---	---



〒862-0958 熊本県熊本市中央区岡田町12-24
TEL 096-371-1188 FAX 096-366-9923

